

データベーススペシャリスト 講評

【総評】

今回のデータベーススペシャリスト試験では、例年通りオーソドックスな技術をベースに、データ分析に関する新しい知識を含めた幅広い知識を問われる内容となっていました。午前Ⅱ試験で基礎理論、午後Ⅰ試験で基本実務、午後Ⅱ試験で応用実務に対する能力を問うという、午前・午後の試験それぞれの位置づけは変わりません。難易度は午前Ⅱ試験が例年通り、午後Ⅰ試験がやや易化、午後Ⅱ試験がやや易化の印象です。

【午前Ⅱ】

データベース分野の出題が約7割、後半にセキュリティなどのシステムの一般知識を問う問題が出題されるという構成は、今回も変わりませんでした。データベース分野の出題は、転置インデックス、UMLのクラス図、SQL、和両立、トランザクションの実行制御、CEP、メタデータなど、データベース技術における幅広い知識を問う問題で構成されていました。

【午後Ⅰ】

3問とも実務能力を問う問題でした。概念データ、関係スキーマ、SQL設計、性能などが出題され、正規化に関する出題はありませんでした。問1は、オンライン学習プラットフォームの概念データモデリングを問う問題で、補うリレーションシップの本数が指定されていました。問2は、総合商社の労務管理システムにおける、データベースの設計、SQL、ロック状況を問う問題でした。問3は、情報システム会社のプロジェクト稼働管理システムにおけるデータベース物理設計、SQL設計、性能、運用を問う問題でした。

<午後Ⅰ問題テーマ>

- 問1 オンライン学習プラットフォームの概念データモデリング
- 問2 総合商社の労務管理システムのデータベース実装
- 問3 情報システム会社のプロジェクト稼働管理システムのデータベース物理設計・SQL設計・性能

【午後Ⅱ】

2問とも実務能力を問う問題で、例年に比べやや易化した印象です。問1は、オートリース会社の車両保守業務における、業務分析、バックアップとリカバリ、障害時の運用設計を問う問題でした。問2は、車体部品メーカーの資材調達業務の概念データモデリングを問う問題でした。

<午後Ⅱ問題テーマ>

- 問1 オートリース会社の車両保守業務におけるデータベースの実装・運用
- 問2 車体部品メーカーの資材調達業務の概念データモデリング

以上